

—ROTAX MAX FESTIVAL —

【金曜日 晴れ】

juniorMAXに乗るのは久しぶりだ。先週に少し四国のサーキットで試しに乗ったが、何か乗りにくく感じたので、何でこのレースに出ろと言われたのか、と思いながら出場した。

1回目の走行では2年前の古いタイヤを履いたのでとても走れたものでは無かった。だが二回目以降は新品タイヤで走った。新品にしても中々タイムが出ず、周りよりかなり遅くて頭を抱えた。徐々に上がっていったものの届かない。このエンジン、タイヤに少しなれたと思うが、まだ及ばないところがある。「エンジンが遅い」と言う。「そんなこと関係ない、あるもので速く走らせればいい」と言われ、かなり自信をなくしていた。皆速い。いや、僕が遅いようだ。

【土曜日 晴れ】

練習走行は7分と短いのでマシンと身体と路面状況の確認だけをした。タイムは出ないがマシンと身体の調子は良い。路面は昨日とは変わって冷えてて滑りやすくゴムも固まっていたので走りにくかった。タイムトライアルまでには元に戻っていくと思う。

(タイムトライアル (Aグループ))

Aグループは最初なのでBグループよりも不利だし、時間も短いので気合を入れて臨んだ。最初一人で走ってた時は大してタイムも出てなかった。前の人を追いかけるとやっとタイムが出たと思ったが、27位 (Cグループ9位)。もう少し (29位以下) で予選落ちするところだった。

(第1予選(C×B)) 18位スタート

スタートは成功し、クラッシュにも巻き込まれなかったが、その後の一周目にコーナーでインの締めが甘く、抜かれてしまった。前でクラッシュをするなどラッキーもあったが結果24台中11位。

(第2予選(C×A)) 18位スタート

Cグループは2レース目、Aグループは1レース目でAグループの方がタイヤが有利なので気合を入れて行こうと思った。スタートでインに入れなかったため、アウトからかぶせる形で走ったらそれなりに抜けた。その後も抜いたり抜かれたりとバトルがあり、結果24台中16位。益々自信がなくなっていく。

思い切って「やっぱりエンジンが遅い」と言う。「明日は雨だからエンジン関係ない。」と言われ、あ、そうかと少し気が楽になった。

【日曜日 雨】

(練習走行)

雨はラッキーだと思った。レインタイヤの皮むき、路面の確認が目的。今回使うレインタイヤはほとんど乗ったことないので少し戸惑うところもあった。ラインの確認、水たまりの場所なども確認した。

(プレファイナル) 20位スタート

スタートは成功。雨でろくに前が見えないので集中した。インに割って入り、クラッシュなど混乱に巻き込まれず走れた。1周目の各コーナーでインの締めが甘く、抜かれた。ポジションは戻ったものの無駄をした。結果14位。10位以内が目標だったので、ちょっと不満だったが、決勝ではもっと頑張ろうと思った。

(ファイナル) 14位スタート

スタート直後の混乱に巻き込まれそうな危ない位置なのでまずはスタートに集中した。スタートは成功。目の前のマシンがスピンして凄い危なかったけどよける事が出来、斜め先数メートルの所でクラッシュがあったのでポジションアップもできた。前半は好調で順位も上げていった。

7位くらいまで上がったところで、前を追うにも後ろから抜きにくるので前と離れ、少し攻めてミスをし、何台かに抜かれた。気を抜かず最後まで走った。ファイナルラップの最終コーナーで強引に1台抜き、満足できる結果ではないが34台中9位。

(反省)

今回のプレファイナル、ファイナルは雨で混戦のレースで、本当に勉強になった。抜かないと抜かれるという事がこのヨーロッパスタイルのレースに出てよく解った。

そしてその一刻一刻での自分の行動でその後のレース展開が全て大きく変わってくるということも解った。自分はバトルで前に出て生き残る知識も技術も集中力も体力も全て乏しい。

これからもっと精進しないといけないと痛感しました。最後に、このレースに出場を勧められた意味が解りました。とても有意義な3日間だったと思います。